



商工業

一次産業が支えてきた村は、
商工業との融合により、
新しい流れを生み出しています。

村内の各企業は、地域に根ざした足腰の強い商工業をめざしています。尾駮レイクタウンには、村民の利便性を考え開設されたショッピングモール「リーブ」があります。村内には、特産品である長いもを加工する工場もあり、イカやサケ、ヒラメなどを使用した商品も増えたことで、より多くの人に六ヶ所村の自然の恵みを味わってもらうことができるようになりました。

また、青森県内外からの企業の工場立地を受け入れることで、周辺地域の雇用の拡大と企業の発展に貢献しています。



①ショッピングモール「リーブ」②天然ガスからの電気、熱のほかCO₂も有効活用（トリジェネレーション）した花き栽培（㈱フローリテックジャパン）③村内各地で開かれるふるさと新鮮朝市。新鮮な農海産物が並ぶ④永木精機㈱⑤青森宝栄工業㈱⑥六ヶ所の冷涼な気候を活用したデータセンター（青い森クラウドベース㈱）



暮らし

下水道・浄化槽施設、診療所、健康施設や、自然災害にも十分に配慮されたインフラの整備が進んでいます。
さらに福祉や教育、国際交流などを充実させて暮らしにゆとりと安らぎを実感できるまちづくりを目指しています。



I love Rokkasho

教育

子どもたちが健全に成長する環境を確立します。また、一人一人の個性を大事にし、郷土を愛する心をもてる人材の育成を目指します。

村内のいずれの地域においても質の高い義務教育が受けられるよう、教育環境を整備します。また、村民が地域により一層の愛着をもち、生き生きと交流できる環境をつくっていきます。

教育充実・強化

学校教育の基礎を培うために、保育所、小学校、家庭、地域が連携して就学前教育の充実に努めるとともに幼児教育環境づくりをめざしています。また、児童・生徒数が減少した小中学校の統廃合に取り組み、望ましい学校運営と教育効果を高めることに努めています。

さらに、今まで以上に家庭教育が重要となってくることから、学校、家庭、地域社会の連携を一層強化していきます。

生涯学習

村民が、六ヶ所村を知るため、村の歴史、文化、産業等各種学習機会の充実を図り、村民の学習意欲の向上に努めています。また、高齢者が生き甲斐のある人生を送ることができるよう世代間交流活動、シルバーセミナー等の充実を図ります。

生活・文化面のみならず、政治経済、健康福祉等の各種講演会・フォーラム等を開催し、村民の学習意識を引き出す取り組みを積極的に進めていきます。

未来を担う人材の育成

六ヶ所村に立地する研究・産業施設が安定的に人材を確保できるように、村内出身者を中心として、専門的技術を学ぶ機会を確保します。また、地域社会の身近な活動を担っていくことができる人材の育成と確保に努めます。

コミュニティ活動、ボランティア活動等に自発的に連帯意識をもって村民が参加していくために、ボランティア情報の提供、地域に密着したサークル活動等への参加啓発、助言等を行っています。また、生涯学習、福祉等の幅広い分野での地域活動のリーダーやボランティアの発掘に努め、その育成支援を図ります。



Education



健康・福祉

住民の暮らしと健康を守る、福祉と医療の提供に努めます。また、村民が健やかに暮らせるよう、きめ細やかに愛情をもって対応します。

健康づくり推進

健康づくりを推進する六ヶ所村では、これまで村内の整備されてきた各種施設を有効活用しながら、健康診断や健康相談のほか、食や栄養を考える集いなどを開催し、身近な活動から健康を考える機会を提供しています。

広域的な医療体制の充実

住民が安心して医療を受けられるよう村内の診療所の充実に努めるとともに、村外の医療機関との連携強化を通じて、高度医療や救急医療の受診のための機能の維持と充実に努めています。診療所は、尾駸、千歳平と泊の3地区にあります。

尾駸地区にある「六ヶ所村地域家庭医療センター」の病床数は19、MRIなどの検査機器も充実しており、定期・特殊検診などが受けられます。また、患者の救急搬送のため、隣接地にヘリポートを整備しています。

介護サービスと地域福祉

高齢化の進展に伴い介護サービス需要の増加に対応するため、現在ある施設のサービス内容の充実に努め、有効活用を図るほか、在宅による介護サービスや介護予防対策を講じています。

老人介護を目的とする施設として、デイサービスセンターと在宅介護支援センターが併設された特別養護老人ホーム「ぼんてん荘」と、介護支援、居住機能と交流機能を併せ持つ「高齢者生活福祉センター」があります。また、温泉を活用してつくった老人福祉施設「老人福祉センター」では、巡回バスにより、この温泉まで各地域の高齢者を送迎しています。

「かけはし寮」は、障がい者が地域社会とともに暮らせるよう、橋渡しすることをめざしてつくられた、知的障がい者の支援施設で、シクラメンやネギの生産、ジャムやお菓子の製造もっており、好評です。



Health
Welfare



安全

防災体制の強化及び防災意識の向上を目指します。地域の安全を守り、村民の平和な暮らしを維持します。

地震や風水害、津波、雪害等の自然災害に対応するために防災体制の充実を図り、「六ヶ所村地域防災計画」に基づいた情報伝達や避難誘導の的確な対応を検討、改善していきます。

また、広報紙などを通じて、住民へ防災に関する基礎的な知識の普及を図るとともに、住民参加による一般防災訓練を実施しているほか、原子力防災についても、「災害対策本部の設置運営訓練」、「緊急時被ばく医療訓練」などの訓練を、国、県、防災関連機関および原子力事業者と一体となって実施しています。

消防・警察

尾駈地区には六ヶ所消防署が、平沼地区には分署があります。火災や地震等から人命や財産を守るために、消防体制の充実を図るとともに住民の防火・防災意識の啓発に取り組み、火災や災害による住民の被害を最小限にとどめることをめざします。

また、尾駈地区には交番が、平沼地区と千歳平地区には駐在所があります。交通事故防止を図るため、交通マナーの呼びかけと、交通パトロールを実施するほか、家庭や職場に密着した広報活動の実施などを行い、交通安全意識の向上を図ります。

住民意識の向上

火災予防運動の推進、研修会の実施等の取り組みを定期的に行います。また、消防体制の強化を図るため、消防設備の計画的更新・拡充、消防団員の資質向上のための教育訓練の充実、消防団活動の普及啓蒙並びに行政と常備消防の連携強化に取り組みます。

防犯体制の強化と交通安全

全国的に多様かつ深刻な犯罪が増加しているなか、住民と行政が一体となって地域社会における犯罪の抑止を図ります。また、経済活動の活発化に伴う交通量の増加に向けて、今後も交通安全への取り組みを強化していきます。



Security



行政・議会

ガラス張りの行政運営を目指し、村が行う各種事業の進捗や財政状況などの情報をホームページや広報紙で公開しています。

自主的・自立的な財政運営

歳入・歳出の長期的な見通しに基づいて、健全な財政運営を行います。企業立地の促進や、それに伴う税収により歳入の安定を図るとともに、今後大きな歳出が予想される事業を中心に、必要性や投資効率の見直しを行い、積極的に経費節減と合理化を図ります。

新たな行政改革の推進

従来の組織にとらわれず、効果的に事務事業を処理でき、なおかつ住民の要望に素早く対応できる組織の改革を行います。また、分権社会の担い手にふさわしい人材の育成に努めます。

行政情報の公開と住民参画

六ヶ所村が運営するホームページや広報紙等で、村が行う各種事業等の状況や、財政状況に関する情報を積極的に公開します。また、まちづくりや地域振興において、村民の意見交換の場を設け、村民ニーズの把握に努めます。

議会

村議会は現在18名の議員によって運営されています。本会議は年4回の定例会のほかに、必要に応じて臨時会が開かれ、出された議案などについて審議します。また、村民から提出された陳情などを専門的な立場で審議を進めるのが「総務企画」「産業建設」「福祉教育」の常任委員会があり、議員はいずれかの常任委員会に所属します。

また、「むつ小川原開発」や「原子燃料サイクル事業」などに関連し、地域振興や立地企業の安全対策などを調査する特別委員会が設置されています。



Administration
Assembly

